

城博講座

城博講座は、日本や土佐の歴史・文化などについてご紹介する講座です。今年度も、様々なテーマで講座を開催します。ぜひ、ご参加ください。

会場 当館1階ホール 時間 午前10時～11時30分 定員 40名 参加費 無料

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては延期や中止となる場合があります。

歴史講座 講師:歴史担当学芸員

年間テーマ 「歴代藩主からみる土佐の歴史」

江戸時代の約260年間、土佐藩は一貫して山内家が治めてきました。歴代藩主は初代一豊から16代豊前まで、全16人。今年度の講座では、この藩主たちの事績を中心に、土佐藩の歴史をふり返ります。

- 第1回:藩政の成立から幕末(初代一豊～4代豊昌)
- 第2回:藩政の安定期から勤王の始まり(5代豊隆～8代豊彦)
- 第3回:藩政の動揺と改革(9代豊隆～12代豊賢)
- 第4回:富国強兵から藩政の終焉へ(13代豊源～16代豊範)



古文書講座 講師:歴史担当学芸員

年間テーマ 「古文書に慣れ、親しむ②」

昔の手紙を読む、先祖を調べる、展示を見る等、古文書が読めるようになると、歴史がぐんと身近なものになります。今年度の講座では、昨年度から引き続き初歩的な古文書をテキストに、くすし字解読の基礎や独特な言い回しを学びます。

- 第1回:「御家酒」のくすし字と横文
- 第2回:漢字と仮名文字
- 第3回:江戸幕府文書を読む(安政の大獄関係)
- 第4回:近代文書を読む(河津学校)



美術工芸講座 講師:美術担当学芸員

年間テーマ 「土佐の史料にみる美術工芸品のすがた」

今年度と来年度の全4回にわたり、「南陽志」や「富山集」など、土佐の歴史史料に登場する美術工芸品を取り上げます。美術工芸品が土佐の歴史のなかでどのように存在していたのか、作品写真や鑑賞基礎知識をまじえながら、史料をもとにご紹介します。

- 第1回:屏風
- 第2回:書と画



保存修復講座 講師:保存担当学芸員

年間テーマ 「博物館展示を支える保存の仕事」

輸送時の振動や陳列時の取り扱いは、展示中の環境変化など、博物館資料にとって展示は多くの危険が潜んでいます。講座では、安全に資料を展示し、よいコンディションで鑑賞していただくために必要な保存の基礎知識や技術を紹介します。保存と活用の両立を目指す博物館の姿を学びます。

- 第1回:資料保存と展示活動に潜むリスク
- 第2回:展示を支える保存の仕事(一層包から現場管理まで)



申込み 要事前申込み制(先着順)

- 電話、FAX、受付にて参加者の氏名および住所・電話番号をお知らせください。
- 各回、開催月の前月の1日から受付を行います。
- 申し込み多数につき、当日ご参加いただけなかった方内、希望される方には講座の配付資料を無料でお送りいたします。

(新型コロナウイルスの感染予防について)

- 当日、37.5度以上の発熱をはじめ体調不良の場合は、参加をお控えください。なお会場でも、非接触型体温計による検温を行います。
- マスクの着用をお願いします。
- 当日ご参加いただく方のお名前、ご連絡先は、万一新型コロナウイルスの感染が発生した場合に、保健所等の公的機関に提供される場合があります。

歴史資料保存講習会 講師:保存担当学芸員

地域やお家に残された古い文書や書物、掛軸などの美術品のほか、身近にある写真や日記、帳簿などの整理や保存方法、取り扱い方について、スライドと実演を織り交ぜながらわかりやすくご紹介します。

- 会場:当館1階ホール(実習室)
- 日時:令和5年2月18日(予定)
- 会場:開催時期未定
- 県内各地域に出向いて行います。



体験講座・催し物

博物館では、ほかに広く皆様にご参加いただける様々な講座や催し物を開催しています。

地域の歴史文化講座・催し

高知県内の地域に向き、地域の歴史や文化についてお話しする出張講座、史跡を見学する地域散策会など、地域の歴史や文化を紹介する講座・催しも行っています。



子どものための体験教室

昔の技術や道具を使って作品をつくる「夏休み工作教室」、五感をたがらせて歴史や文化を体験する「みる・きく・さわる」など、親子で楽しく学べる教室もたくさんあります。



外国人のための文化講座 Japanese Cultural Experience

外国の方を対象に、体験を通して日本や土佐の歴史や文化について知ることで、できる講座も開催しています。(英語での解説付き)



季節の催し

高知城御台所に伝わったとされる梅の柏漬作りや、土佐藩時代の献立をアレンジした正月料理を味わう会など、季節にちなんだ催しも行っています。



※本誌掲載の記事、写真の無断複製・複製を禁じます。

城博講座スケジュール

令和4年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年	1月	2月	
土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	土曜日	
7	4	2	6	3	1	5	3	7	4			
10	古文書①	11	歴史講座①	9	古文書②	13		10	古文書③	8	歴史講座②	
21		18	16	20	17	15	19	16	歴史講座③	14	11	歴史講座④
28		25	美術工芸①	27	24	保存修復①	22	24	26	28	保存講習会	25
			30		29		26	27		21		
					28		25	31				

Schedule



訪れるたびに、土佐の歴史文化の新たな魅力を体験。

高知城歴史博物館(=城博)は、国宝や重要文化財を含め、約6万7千点に及ぶ土佐藩山内家伝来の歴史資料や美術工芸品を中心に、土佐藩・高知県ゆかりの資料の数々を収蔵・展示する博物館です。年間を通してテーマや季節にあわせた多様な企画展や催しも開催。いつ訪れても、土佐の歴史文化の新たな魅力を体験できます。

**総合展示室1**  
[土佐藩の歴史・高知城の仕組み]  
江戸時代の土佐藩、高知県を覆る。模型やデジタルコンテンツで高知城の見どころがわかりやすくご紹介します。

**総合展示室2**  
[大名道具の世界・土佐の文化・日本の美]  
甲冑や刀剣、能面、茶道具などの大名道具、土佐の学者や文人の著作・書画を展示します。

**特別展示室**  
年間を通して、季節やテーマごとに多彩な企画展を開催します。

企画展スケジュール

1 開館5周年記念企画展  
**土佐のやきもの 尾戸焼**  
3月18日(日)～5月30日(日)  
土佐藩の産業振興の一環として始められた尾戸焼。現在、茶陶としても高い評価を受けるその作品と歴史を一瞥する展覧会です。

2 土佐藩歴代藩主展  
6月24日(日)～9月4日(日)  
江戸時代の約260年間、一貫して土佐国を治めたのは山内家でした。歴代藩主は、関ヶ原の戦いの功績により土佐一國を与えられた初代一豊から、幕末・維新期の動乱の時代に藩主となった16代豊前まで、全16人。この歴代藩主の事績を、藩主ゆかりの古文書や美術工芸品から紹介し、彼らの生きた時代や個性をダイナミックにふり返ります。

3 没後150年 山内容堂  
～鯨海酔侯の見た幕末維新～  
[前期] 9月17日(日)～10月30日(日)  
[後期] 11月2日(日)～12月11日(日)  
15代土佐藩主山内容堂(号容堂)は、大政奉還を建白した政治家として歴史に名を残す一方、「鯨海酔侯」の号でも知られるように、酒好きで豪快なイメージのある、当時の大名としては型破りな人物でもありました。今年は豊堂が明治5年6月21日(西暦1872年7月26日)、46歳でその生涯を閉じてから150年、節目の年を記念して、自筆の詩書や書翰、同時代の一般資料を展示します。

4 山内家のおひなさま  
1月1日(日)～3月6日(日)  
公家の装束を忠実に再現した「有職装」、華やかな金箔絵がほどこされた挨拶、鏡台、奥掛など、山内家伝来のひな道具を展示します。また、あわせて「嫁入り本」と呼ばれる、遊樂や物語の享本をご紹介します。美しい雛飾、豪華な装丁をお楽しみください。

令和4年度 2022 Schedule 2023

5 知られざる土佐古代塗  
～土佐二古風ノ漆器アリ～  
3月21日(日)～5月19日(日)  
深みのある朱と黒の対照、岩肌のような地、文字を主体とした装飾が特徴の土佐古代塗。明治時代中期の創成期から現在に至る作品とその歴史をたどります。

展示音声ガイド  
VOICE GUIDE  
日本語・中国語・英語・韓国語・タイ語  
イヤホンとタブレットを無料貸し出しします。新型コロナウイルス感染症防止のため、貸出期間を短縮させていただきます。

展示室開室・料金スケジュール ※各室とも展示を行っていない期間は、展示入れ替えのため閉室しています。

令和4年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年	1月	2月	3月
総合展示室1	3/4(金)～5/9(月)	5/20(金)～	7/25(月)	8/5(金)～	10/10(月・祝)	10/21(金)～	1/9(月・祝)	1/20(金)～	2/23(木・祝)	3/3(金)～5/8(月)			
総合展示室2	～4/11(月)	4/22(金)～	7/4(月)	7/15(金)～	9/26(月)	10/7(金)～	11/28(月)	12/9(金)～	2/6(月)	2/17(金)～	4/17(月)		
特別展示室	2/18(金)～	5/30(日)	6/24(金)～	9/4(日)	9/17(土)～	10/30(日)	11/20(日)	12/11(日)	1/1(日・祝)	3/6(日)	3/17(日)		
料金	観覧料:700円 セット券:900円 観覧料:500円 セット券:740円 ※セット券には、各展示の観覧料と高知城(天守・徳政館)への入場料が含まれています。 ※令和5年1月1日(祝)は、セット券の販売はありません。新型コロナウイルス感染症拡大防止のためスケジュールが変更となる場合があります。												

高知城歴史博物館 Kochi Castle Museum of History

2022.4 令和4年度  
2023.3

展示&講座・催し物  
スケジュール

ご利用案内

開館時間 9:00～18:00 (日曜日は8:00～18:00)  
※開館前・閉館後の入館はできません。

休館日 12月26日～12月31日

観覧料

通常	500円(400円)
企画展開催期間中	700円(560円)
※高知城とのセット券(通常)	740円
(当館企画展開催期間中)	900円
年間観覧券	2000円

観覧料無料の方  
●高校生以下の方  
●身体障害者(身体障害者手帳、療育手帳、障害者手帳、聴覚障害者手帳、視覚障害者手帳、発達障害者手帳)をお持ちの方  
●高齢者(75歳以上)の方  
●学生(高校生以下)の方

交通アクセス

駐車場

高知県立 高知城歴史博物館  
Kochi Castle Museum of History  
〒780-0842 高知県高知市追分2-7-5 TEL 088-871-1600 FAX 088-871-1619  
https://www.kochi-johaku.jp/ 高知城 検索